

2018年3月16日

お取引先各位

白銅株式会社

株式会社神戸製鋼所製品（チタンおよび普通鋼）の販売再開に関するご連絡

株式会社神戸製鋼所（以下「神戸製鋼所」といいます。）の品質データ改ざんの問題に関してご心配をお掛けしており、誠に申し訳ございません。

上記問題の発覚以来、弊社は、神戸製鋼所製の標準在庫品（チタンおよび普通鋼）について、弊社からの出荷を停止しておりました。

今般、神戸製鋼所が2018年3月6日付で「当社グループにおける不適切行為に関する報告書」（以下「本件報告書」といいます。）を同社ホームページ上で発表したこと等を受けまして、神戸製鋼所製の標準在庫品（チタンおよび普通鋼）について下記の通り対応させていただきます。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 対象商品

純チタン（2種）切板 TP340

純チタン（2種）丸棒 TB340

SS400切板

2. 判明した事項および弊社の対応

本件報告書によりますと、上記1の対象商品の製造を行う神戸製鋼所の事業所（加古川製鉄所および高砂製鉄所チタン工場）に関する品質自主点検が完了し、同点検の適正性については、外部調査委員会による検証作業も完了し、現時点で特段の問題は判明していないとのことです。

また、弊社から神戸製鋼所に対して、上記1の対象商品が不適切行為の対象に含まれているか否かの確認を求めたところ、2018年3月15日に、同社から、上記1の対象商品は不適切行為の対象に含まれていないとの回答を得ました。

以上を受けまして、弊社は、神戸製鋼所製の標準在庫品（チタンおよび普通鋼）のうち、上記1の対象商品の出荷を、2018年3月19日から再開することといたします。

今後も引き続き同社からの情報を収集して参ります。度重なるご心配・ご迷惑をお掛けしていること、謹んでお詫び申し上げます。

以上

2018年3月15日

白銅株式会社 御中

株式会社 神戸製鋼所
全社品質管理統括責任者
常務執行役員 大久保 安



貴社向け弊社厚板・チタン製品に関する最終報告

拝啓、貴社益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

この度は弊社及び弊社グループ会社の品質不適切事案に関して、貴社に多大なるご心配をお掛けしましたこと、深くお詫び申し上げます。

貴社向けに納入させて頂いております明細につきまして、以下の通りご報告申し上げます。

敬具

(記)

このたびの品質不適切事案の発覚を受け、弊社では、2016年9月から2017年8月までの期間に出荷された製品を対象として、①公的規格及びお客様要求仕様と、検査成績書等の検査項目その他の要求事項が整合していることの確認(仕様確認)、並びに②検査成績書等と検査実績データが合致していることの確認(突合せ確認)を内容とする品質自主点検を実施しました。

また、この品質自主点検については、2017年10月26日以降、外部調査委員会による検証が実施されており、同検証作業は2018年2月下旬に完了いたしました。

その結果、弊社の実施した品質自主点検の適正性について、特段の問題は判明しておりません。また、貴社向けの以下の製品については、品質問題につながる事象は確認されませんでした。

(対象) 弊社取引先を通じて貴社に納入した厚板製品(普通鋼SS400)、
純チタン製品(板-JIS2種TP340、棒-JIS2種TB340)

このたびは、弊社の品質不適切事案に関し、多大なるご迷惑とご心配をお掛けしましたこと、重ねてお詫び申し上げます。改めて、弊社が製造し、弊社取引先を通じて貴社に納入した上述対象品につき、弊社取引先との取引契約に基づき、弊社がその品質を保証させていただくことをお約束申し上げます。

今後は、2018年3月6日に発表しました再発防止策について、経営トップが先頭に立ち、神戸製鋼グループの全社員で真摯にかつ愚直に実行していくことを通じて、組織体制、企業風土の抜本的改革を進める所存ですので、何卒ご理解賜りますよう、お願い申し上げます。

以上